

来週の「売り物」記事はこれ



2012年12月7日号 毎日新聞東京本社 編集局・販促宣伝部

ママになってもスマイル！ 岡崎朋美 ソチ五輪への挑戦

朝刊 9日（日）



ソチ五輪の開幕が14年2月に迫り、冬季競技は「プレシーズン」に突入しています。6度目の五輪出場を目指す、スピードスケート女子500mの98年長野五輪銅メダリスト、岡崎朋美選手＝写真。今年41歳、2歳になった長女の母親です。加齢、子育て……といったハンディを乗り越えて、日本のスピードスケート競技界で前例のない、出産後の五輪出場への挑戦の日々をルポしました。「限界とは自分がつくるもの」と語る、アスリートとしての彼女の魅力に迫ります。



日曜朝は『S』で始まる——。ご期待ください。

シリーズインタビュー「時代を駆ける」

「楽しくなければ仕事じゃない」

をモットーにかつての町工場を海外に飛躍させる

山本精工副社長 山本昌作さん 11日から



円高、国内市場の縮小、電力値上げ…、日本の製造業は逆風に苦しんでいます。アルミ加工を主力とする京都府宇治市の山本精工（社員66人）はIT（情報技術）を駆使した多品種少量、高付加価値生産で成長を続け、高く評価されています。今年11月には中国・上海に営業拠点を開設し、2年後には米国カリフォルニア州に製造拠点を出す計画を進めています。副社長の山本昌作さん（58）＝写真＝は「楽しくなければ仕事じゃない」をモットーに、町工場を会社説明会に2500人もが詰めかける優良企業に変身させました。山本昌作さんの足跡を紹介し、日本の中小製造業の生き残り策のモデルを描きます。

女子駅伝の頂点を争うー「クイーンズ駅伝 in 宮城」

13日から連載

女子のトップランナーが集まる第32回全日本実業団対抗女子駅伝（毎日新聞社共催）は16日午後零時15分、宮城県松島町をスタート、仙台市陸上競技場にゴールする42・195キロで争われます。宮城県に舞台を移して2年目の今回から、「クイーンズ駅伝 in 宮城」の愛称がつけました。出場は29チーム。連覇を狙う第一生命や、今年11月の東日本実業団大会で圧勝したユニバーサルエンターテインメントなどを中心に優勝争いが展開されそうです。運動面では、13日から3回の連載で新谷仁美（ユニバーサルエンターテインメント）、福土加代子（ワコール）らエースを紹介するなど、大会を熱く報じていきます。



ー 4年後のメダル量産を目指してー

連載インサイド「ロンドンからリオへ」 11日から連載



今夏のロンドン五輪で、日本は史上最多のメダル 38 個を獲得しました。しかし、お家芸といわれてきた柔道で金メダル1個にとどまるなど、反省点も多く、4年後のリオデジャネイロ五輪に向けて楽観できる状況ではありません。ロンドンの成功と反省をどう生かすのか。新たなステージに向けて、競技団体が動き出そうとしています。運動面の連載インサイドでは、そんな選手強化への取り組みについて、11日から5回にわたってレポートします。

男のおしゃれ公開講座 くらしナビ面 11日(火)、12日(水)

連載「男のおしゃれ」の公開講座が、東京・銀座の松屋銀座本店で開かれました。モデルは野球解説者の榎原寛己さんと読者2人。ヘアメイクやファッションのプロらで作る「おじさん変身させ隊」が、着こなしや髪形のアレンジのコツなどを伝授しました。当日の様子を2回にわたって紹介します。



ご当地食ウオーク「青森県弘前市のアップルパイ」

くらしナビ面 11日(火)



リンゴの市町村別生産量が全国一の青森県弘前市。リンゴを使ったさまざまな料理を出す店が点在する中、特に目立つのがアップルパイ専門店、市内全域で40軒を超えます。ガイドブックの作成など、「アップルパイの街」として市を挙げて盛り上がる弘前を記者が訪れました。

年末お役立ち(3)「簡単大掃除術」

くらしナビ面 16日(日)

好評の年末お役立ちシリーズの第3弾。掃除アドバイザーが、窓と水まわりを中心に大掃除のコツとポイントを紹介。窓やカーテンの頑固な汚れ、トイレや風呂のしつこい汚れをしっかりと落として、新しい年をすっきり迎えましょう。



安倍・自民党総裁「無制限の金融政策」

家計にどう影響する？

夕刊特集ワイド面 10日(月)



安倍晋三・自民党総裁が物価上昇率2%を目標に掲げ、あらゆる手段を駆使して市中に出回るお金を量を増やす金融政策を主張している。株式市場は好感したが、実施されたら家計にどのような影響があるのかを専門家に聞いた。賃金の下落に歯止めがかけられ、増えるようになるかがポイントだ。